

新 県 立 大 学 施 設 整 備 に つ い て

県立大学設立準備課

1 施設整備方針

新県立大学基本構想の理念を踏まえ、以下の点に留意して施設整備を行う

- (1) 特色ある教育を行い、勉学に集中できるキャンパス
 - ・言語学習スペース、教育機能に着目した学生寮の整備 等
- (2) 環境・景観と調和するキャンパス
 - ・省エネや自然エネルギー等の活用により環境負荷の低減を推進 等
- (3) 地域・世界に開かれ、多様な交流を誘発するキャンパス
 - ・校内及び地域との交流を促進、地域貢献型施設の整備 等
- (4) 敷地を効率的に利用し、合理的・機能的に配置されたキャンパス
 - ・用途や機能の変化に柔軟に対応 等
- (5) 安全・安心なキャンパス
 - ・ユニバーサル・デザインの採用 等
- (6) 費用対効果の高いキャンパス
 - ・既存施設の有効活用 等

2 施設概要、初期投資額

区 分	施設面積 (㎡)	金 額 (億円)	備 考
校 舎	19,600	67	・現図書館、北棟は活用
学生寮	7,600	19	・現明和寮は活用 ・新学生寮は320人収容
委託費等	—	11	・設計業務委託費、備品設備費等
合 計	27,200	97	

※施設面積は整備方針を踏まえて想定した面積の概数、初期投資額は平成26年度営繕予算単価に基づいて算定したものであり、いずれも今後変動することがある。

3 整備スケジュール

※開学目標 平成30年4月

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
プロポーザル、基本・実施設計等					
校舎等建設工事					
解体工事	(体育館)			(校舎等)	
新学生寮、地域貢献型施設建設工事					